



す
が
お

No.62

養護老人ホーム
松楓園 情報誌



新年によせて

新年あけまして
おめでとうございます
新しい年、2015年
が始まりました。
松楓園では本年も利用
者の皆さんと職員一同
が穏やかな新年を迎え
られたことに感謝した
いと思います。
昨年ノーベル物理
学賞を日本の3氏が受
賞されたり、群馬県の
富岡製糸場が世界文化
遺産に登録されるなど
の明るいニュースが有
りました。一方、
悲しいことに、御嶽山
噴火や広島市北部の土
砂災害などで大勢の
尊い命が奪われてしま
いました。

ご冥福をお祈り致しま
す。
さて松楓園は五月一
日に六十周年を迎えま
す。
これも地域の皆様、数
多くのボランティアや
あきる野市をはじめ、
関係各機関のご協力の
おかげと、深く感謝し
ております。
今までに大勢の利用者
の方々のお世話をさせ
て頂いて参りました
が、献身的な介護に携
わって、松楓園を支え
てきた先輩・現役職員
にも感謝したいと思
います。
人生に例えると60
歳の還暦です。

これを機会に創立当
時の原点に立ち還り、
老後を楽しく安心して
過ごすことが出来る明
るい環境の老人ホーム
作りと地域住民の老人
福祉の実現に貢献して
まいる所存であります
ので、引き続き本年も
ご指導・ご支援を賜り
ますようお願い申し上
げます。
本年も利用者の皆さ
んがご健康で、平和な
日々を過ごされますよ
う心よりご祈念申し上
げます。

松楓園

施設長 馬場義郎



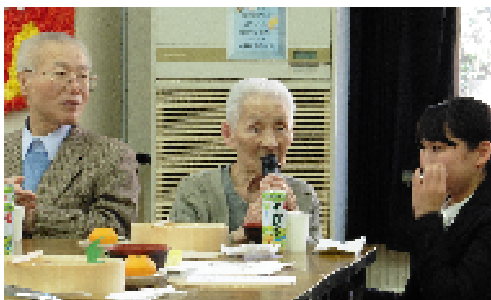


思いも新たに… 平成二十七年 利用者新年会

新年の初顔合わせとなる 『利用者新年会』を一月九日松楓会ホールにて開催し、新しい年を迎えた喜びを利用者の皆さんと共に祝いしました。



年男 年女の利用者の方を
始め多くの皆さんに
今年の抱負を伺いました。



今年は利用者の皆さんの応援を受け、
職員による羽根つきを行いました。
新年早々、笑いのたえない新年会になりました。



利用者の皆様を代表し、
年女の方々に新年の抱負などを寄せて頂きました



救世軍の唱歌隊に参加出来たらと思っていました。が、昨年暮れに羽村の方とコトリホールでお会いしました。その時に月に1度聖別会に連れて行って下さると言ってくれました。夢が叶いました。

療澤マチコ様

松楓園に入って初めての新年を迎える事が出来、皆様には大変お世話になりました。感謝しております。ありがとうございます。これからも健康に気を付けて頑張りますのでよろしくお祈り致します。

滝澤喜久子様

新年あけましておめでとうございます。松楓園の中で生活し、いつの間にか年月が経ち年が重く感じる様になりました。

こんなはずではと考えてみますと、あきる野市の中の松楓園あきると言う事は全く考えられず四季折々の風景行事一年一年瞬く間に過ぎ心より感謝満足しているこの頃です。私の希望はすぐ手の届くところにあり、遠く果てしなく健康その上松楓園の中で美しい年を重ねて行きたいと思っています。有難う。

永田志げ子様

新年、おめでとうございます。本年も例年同様健康に留意したいと思えます。今年もどうぞよろしくお祈り致します。

羽柴フヂエ様



GW手工芸 大凧作り



今年の新年会々場にはGW手工芸で制作した大凧が飾られました。昨年12月、5回に渡る活動期間に多くの利用者の皆さんに参加して頂き、一枚一枚丁寧にちぎった色紙を貼り付け、とても素敵な作品が出来上がりました。携わった皆さんからは、「こんな立派な作品になるなんて、嬉しかった」などの感想が聞かれました。利用者の皆さん、有難うございました。



松楓園 クリスマス会



昨年12月22日に松楓園クリスマス会を開催しました。今年度も利用者合唱団の皆さんが素敵な歌声を聴かせて頂いたり、サンタクロースがなんと天井から登場し、愉快的仲間たちと共に利用者の皆さんにプレゼントを配ったりと楽しい会となりました。



編集後記

利用者の皆さんの新しい年を迎えた喜びと共に松楓園設立六十年を迎える節目の年が始まりました。今年も松楓園利用者の皆さんの様子がより伝わる誌面になるよう、取り組んで参りますので、よろしくお願ひ致します。

広報誌編集委員会

発行者 社会福祉法人松楓会
養護老人ホーム松楓園
住所 東京都 あきる野市
菅生1159番地
電話 042-558-7010(代)

<http://www.shohuen.jp>